

# ふれまちハタ

第 167 号

&lt;編集・発行&gt;



八多ふれあいの  
まちづくり協議会  
TEL 078-982-0514

## 「はたっこバス」10月から淡河町まで延伸



平成29年10月2日(月)  
本格運行開始（八多学校前停留所）



令和元年10月5日(土)  
2周年記念イベント（エコール・リラ）



「はたっこバス」は本年10月で本格運行から3年目を迎えます。いつもご利用ありがとうございます。目標には届いていませんが、毎月イベントを実施するなどの努力を重ね、徐々に利用者数も増加傾向が見えていました。しかし、今年度に入り予想外の新型コロナウイルスの影響を受け4月からは緊急事態宣言も出され利用者が激減しましたので、神戸市に財政措置をお願いしているところです。

そんな中、10月からは神戸市（公共交通課）や神姫バスのご協力で新たなステージが始まります。それは、淡河町への延伸（試験運行）です。バスの名前も最初は「八多淡河バス」として出発し、後日愛称を募集する予定です。

路線バスと区別するためにバス前面の方向幕（行き先表示板）に「八多淡河バス」と掲示して走ります。**ホタルのイラスト**が目印です。新しいダイヤ・運賃などは9月中旬に全家庭に配布を予定しています。

淡河町は道の駅淡河や本陣跡などがあり、まちづくりでも熱心に頑張っておられますし、交通問題にも早くからゾーンバスに取り組まれています。今後は淡河町と八多町がしっかりと連携・協力し、「八多淡河バス」を盛り上げていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いします。

現在わかっている新しい改正点を紹介します。

(変更の可能性あり)

- 全体の便数が増える。（12便から15便に）
- 早朝淡河発6時16分（西畠口は6時30分）道場南口行きが新設される。
- 岡場発の最終便（淡河行）18時35分発が新設される。（現在の最終便是岡場発16時屏風辻止まり）
- 土・日・祝日の運行が始まる。
- 西畠口バス停が利用できるようになる。

**乗つて残そう「八多淡河バス」！**

**八多淡河バス**（仮称）の  
試験運行に向けて

# ご長寿おめでとうございます 80才以上の方が271名

令和2年8月現在で八多町内の80才以上の方は271名です。最高齢は100才が1名、90才台が73名、80才台が197名です。

今年も9月の「敬老の日」前後に八多町自治協議会からささやかなお祝いの品をお贈りします。各地区長さんを通じてお届けしますのでお受取りください。

八多町発展のためにいろいろとご尽力いただきましたことに感謝申しあげますとともに、健康に留意されいつまでもお元気でお過ごしください。  
※個人情報保護のため、個人名の掲載はいたしません。

## \*\*\* 地区別長寿者数 (80才以上) \*\*\*

地区名	中	下小名田	上小名田	吉尾	柳谷	附物	深谷	屏風	西畠
人数	37	17	30	44	26	55	19	30	13

※年齢は令和3年3月末までに満80才になられる方

# 来年度は八多幼稚園が休園のピンチ!

以前からお知らせしているように八多町でも少子化が止まりません。

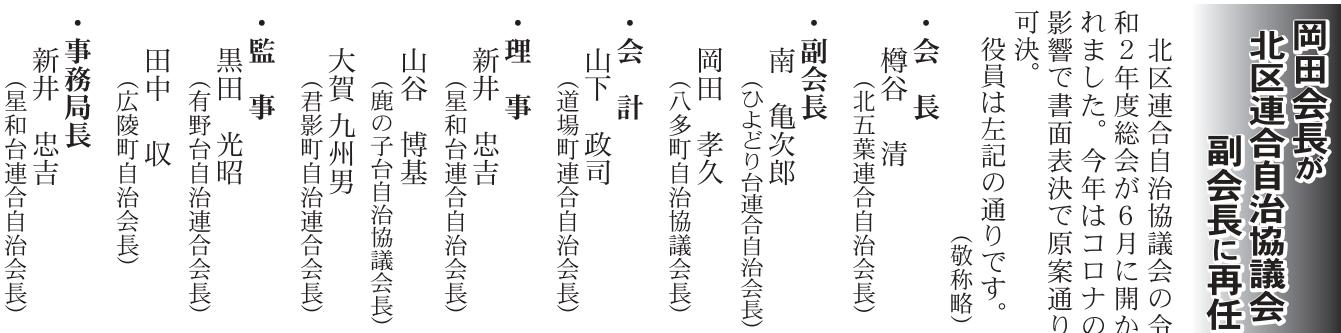
特に幼稚園では今年度入園児が初めて0になり、来年度入園希望者がいなければ一時休園になります。一旦休園すると再開するのは大変難しく、過去には1例あるのみだそうです。八多幼稚園は昭和32年に八多町自治会立として開設され、昭和40年に神戸市に移管された歴史ある幼稚園で、地域とともに八多の幼・小・中11年教育の一環を担ってきました。

園児の推移は別表の通りですが、働く親の増加とともに送迎や長時間保育の利点、幼児教育・保育の無償化などから私立の保育園に行く子供が増加してきました。

何とか歴史ある八多幼稚園を存続させたいと願っていますが、園児がいなければどうしようもありません。現在、住民基本台帳によると八多町には3才児が16名、2歳児が19名います。ただし、個人情報のためどの地区的誰と特定できません。八多幼稚園に通いたいという保護者がいれば八多出張所にお知らせください。10月には来年度の募集も始まりますので事は急を要します。ご協力よろしくお願ひします。

## 園児数推移

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
4才	16	12	10	11	5	8	1	4	2	0
5才	11	18	11	10	12	7	9	1	4	2
計	27	30	21	21	17	15	10	5	6	2



## 令和2年度 八多小 ふれあい タイム ＊＊＊2学期の予定＊＊＊

日	曜日	時間	担当団体	学年
9月11日	金	15:50~16:40	民生・社協	4
10月9日	金	15:50~16:40	消防団	6
10月16日	金	15:00~15:45	青少協	2
10月30日	金	15:50~16:40	明寿会	3
11月13日	金	15:50~16:40	婦人会・PTA	5
12月11日	金	15:00~15:45	自治会	1

## 明寿会が夏の奉仕活動



8月1日(土)朝8時から明寿会員約20名が参加され、恒例の夏の奉仕活動に取り組まれました。当日は梅雨明けで非常に暑い日でしたが、グラウンドゴルフなどで使用する八多町公園の草刈りや草引き作業に約2時間頑張っていただきました。

猛暑の中での清掃ご苦労さまでした。

災害時にはライフラインの一つとして生活用水が必要ですが、八多町の災害時給水拠点をご存じですか？

別図のように「淡河高区配水池」「藤原ポンプ場」「藤原低区配水池」と地区ごとに 3か所に分かれていますので、消防団や過去 3 回の訓練に参加された方に場所の確認をお願いします。

施設の鍵は各地区長さんと八多出張所、岡田会長のもとにありますので、水道局職員が不在でも利用できます。

この度、「藤原低区配水池」で給水拠点と用具の保管倉庫が道路をはさんで離れていた問題が水道局北センターの努力で解消することになりました。用地の話し合いがつき予算がつきましたので給水拠点のすぐ横に保管倉庫を設置していただくことになりました。先日、防コミの岡田会長と矢野八多出張所長が藤原台の防コミ会長とともに場所の確認をしました。近々工事にかかる予定です。ありがとうございました。

## 八多町の災害時給水拠点を確認しよう！

別図



### 八多青少年育成協議会から

7月11日(日)午後1時30分から令和2年度八多青少年育成協議会総会がふれあいセンターで開かれました。コロナ騒ぎの中、今年度八多町各種団体初の総会で、マスク、消毒、人と人との距離を離すなどの対策もしっかりと。

柿田雅由会長のあいさつの後、令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画(案)・予算(案)が原案通り可決されました。

主な役員は下記の通りです。  
(敬称略)

会長— 柿田 雅由  
副会長— 西下 三鈴  
藤崎 美代子  
会計— 竹垣 久美子  
書記— 今北 貴子  
監事— 上畑 政昭  
鶩尾 京子  
顧問— 岡田 孝久

※夏休み安全パトロールは昼のみ実施し、夜は廃止されました。



### 『コロナに負けるな！』

八多青少年育成協議会会長 柿田 雅由  
子どもたちの周りは、危険があふれています。交通事故・不審者・虐待・いじめ・SNSでの誹謗中傷等々、数え上げたらきりがありません。今まで新たな危険が子どもたちだけでなく、全ての人々に襲いかかっています。新型コロナウイルスです。

コロナは全世界を恐怖に陥れ、たくさんのものを奪っていき、今なお様々なことに影響しています。子どもたちの大切な思い出さえも、いつもとは違ってしまいつつあります。ある子どもがネットにプリテンダーという替え歌の弾き語りをアップしていました。その最後の部分で彼は「コロナ嫌いだー！」と熱唱しています。本当にその通りです。

子どもたちから多くのものを奪っているコロナウイルス。けれども、そんなものに負けないで、次の可能性を掴んでほしい。そう願いながら青少協は活動を続けています。



神事の後、みんなで「茅の輪くぐり」。今年は特にコロナの早い収束を祈願。まだ東京や大阪を中心に日本で広がりを見せていくコロナ、一日も早い収束を願いたいものです。

7月16日(木)は八多神社の夏祭り。今年も立派な茅の輪が飾られました。「茅の輪くぐり」とは、茅で作った大きな輪をくぐることによって心身を清め、無病息災や厄除け、室内安全を願う行事です。1年の前半の穢れを清めて災厄を払い、後半も無事に過ごせるようにと祈ります。

### 八多神社の夏祭り

**コロナの収束願い  
茅の輪くぐり**

## 自分のまちを守る!

6月27日(土)北消防署北神分署で令和2年度八多防コミのリーダー研修が実施されました。受講者は各地区長さん9名。八多町では各地区長さんが防コミのリーダーですので、北消防北神分署員から防コミの役割や過去の災害状況の実例紹介などの座学と消火器やホースなど消防器具の扱い方と救急時の心肺蘇生法などの実技研修を受けました。特に今の時期、倒れている人がいればコロナ患者かも知れないと想定して接触する必要があると説明を受け、こんな所にもコロナの影響があるのかと驚きました。

梅雨に入つての大雨では日本各地でかつてなかつた大きな災害が起きています。また、最近各地で頻発している地震も不気味ですし、これからは台風の被害も心配です。

災害はいつどこで起きるかわかりません。八多町でも消防団や防コミのみなさんを中心に十分な備えをお願いします。

ご指導いただいた北消防署北神分署のみなさんありがとうございました。

## すぐすぐ広場 ようやく再開

コロナの影響で中止されていた令和2年度の「すぐすぐ広場」が7月からようやく再開。十分にコロナ対策をしながらのスタートです。最初は7月7日なので七夕飾りを作りました。参加は11組の親子。子供たちの元気な声がふれあいセンターに戻ってきました。お母さんたちも久しぶりの出会いにほっとした表情で、うれしそうに会話を弾んでいました。最後は七夕飾りを持って記念撮影。

2回目は21日(火)で夏祭りを楽しみました。参加者は13組(子供は15名)ボランティアスタッフが用意した「たまねぎつり」「まとあて」「きんぎょすくい」など7つのコーナーを回って遊びました。今年も多くの参加をお待ちしています。



### 編集後記

しななります。そこそこおなじみの行事が見えたが、新型コロナ時代の新しい活動様式を考へながら、これまでの慣習を尊重しつつ、地域の活性化に貢献するため、これまで以上に協力して頑張ります。

## 八多防コミリーダー研修



下小名田	小林	地区
徹	祐	出生児
祐	一	（敬称略）
祐	祐	保護者

## 八多出張所耐震改修及び外壁改修工事のお知らせ

この度、標記の工事が下記の通り実施されます。工事中は、トラックの出入りや作業の音でご迷惑をおかけしますがご協力ください。

- ①工事場所 八多出張所 敷地内
- ②工事期間 令和2年8月上旬～ 令和3年1月 下旬(予定)
- ③工事時間 月曜日から土曜日の 午前8時～午後6時  
(日曜・祭日は原則休み)
- ④施工業者 神戸ハウジング(株)

## 八多町の民生委員がお菓子の宅配

### はなみずき会員を家庭訪問

今年度は新型コロナの関係で4月から月一回の「はなみずき会」がまだ一度も開催できていません。また、最近感染者が増加、収束の気配が見えていない状態です。

そんな中、八多町の民児協定例会では「長く顔を見ていないが会員(43名)のみなさんは自宅で元気にされているのかな?」という声が出され、社会福祉協議会からは他町での弁当配布例などの紹介を受けて話し合いがなされました。

八多民児協としては8月5日(水)の定例会後、民生委員全員で全会員のお宅を訪問し、近況をお聞きするとともにメッセージとお菓子をお届けする活動に取り組みました。

はなみずき会が再開されましたら元気なお顔を見せてください。みんなでお待ちしています。

